

外国語『実用英語』シラバス

北海道常呂高等学校

学年	3	単位数	2	授業形態	一斉
教科書 (出版社)	なし		副教材等 (出版社)	自由英作文 はじめの1冊 (アルク)	
学習目標	【到達目標】基本事項の演習、多読多聴をとおして、英語の実際的な運用能力を向上する。また、生徒が主体的に課題を設定して、時事的な話題及び専門的な話題などの生徒自身が関心のある話題について、標準的な話し方、書き方で表現されていれば主要な点を理解できる。また、英語で発信される複数の情報について、分析し、平易な英語表現を用いて、他者に伝えることができる。				
	【聞くこと】時事的な話題及び専門的な話題などの生徒自身が関心のある話題について、主要な点を理解することができる。				
	【話すこと（やりとり）】時事的な話題及び専門的な話題などの生徒自身が関心のある話題について、簡単な英語を幅広く使い、簡易に説明することができる。また、相手の発話に対して、簡単にやりとりができる。				
	【話すこと（発表）】時事的な話題及び専門的な話題などの生徒自身が関心のある話題について、情報をまとめて、自分の意見を加えてある程度すらすらと発表したり、あらすじや要点を順序立てて伝えることができる。また聴衆から質問ができれば相手に理解できるように答えることができる。				
	【読むこと】時事的な話題及び専門的な話題などの生徒自身が関心のある話題について、辞書やインターネットなどを活用しながら、文章の構成や要点について理解することができる。また、複数の情報について、図表と関連づけながら理解することができる。				
学習方法	【書くこと】自身の関心のある話題について、専門的なものについて簡易の説明を加えながら、平易な語彙や文法構造を用いて、自分の意見を含めて、あらすじををまとめたり、基本的な内容を報告したりすることができる。				
	【聞くこと】基本的表現について習得する、発音、アクセント、リンキングなどの基本的な発話ルールについて理解をする。				
	【話すこと（やり取り）】ペアで会話する機会がたくさんあります。仲間と協力して各活動に取り組みましょう。				
	【話すこと（発表）】クラスで発表する機会があります。しっかりと準備をして臨みましょう。				
学習評価	【読むこと】共通課題の文章について理解するとともに、自身で設定した課題テーマについて研究します。				
	【書くこと】授業中や週末には課題として、教科書の内容や自分の考え・意見について英作文を書きましょう。				
	評価の観点	評価の観点の趣旨			
	ア 知識及び技能	・英語の特徴やきまりを理解し、コミュニケーションの場で活用することができる。 ・英語による情報や考えなどを聞き、重要な語句や表現を聞き取ることができる。			
評価	イ 思考・判断・表現	・日常的または社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして、情報の概要や自分の意見を適切に簡潔に話すこと、書くことができる。			
	ウ 主体的に学習に取り組む態度	・授業内活動に積極的に取り組むことができる。 ・自主的に計画した学習計画に基づき、英語学習を自律的に取り組むことができる。			
評価方法	①	②	③	④	
観点	単元考査	実力考査	パフォーマンステスト	提出物（課題等）	
ア	○	○	○		
イ	○	○	○		
ウ	○	○	○	○	

学習計画

学期	編・章	単元	学習内容	評価の観点			評価規準	評価方法
				ア	イ	ウ		
前期中間	基本事項の復習		1、2年次に学習した文法・表現・読解内容の復習	○	○	○	学習した内容や表現を用いて文章内容の説明をすることができる。	① ② ③ ④
	自己課題の設定		自己課題の設定	○	○	○	情報を読み取り、平易な文章として英語で話すことができる。文章を作成することができる。	
	前期中間 P T		プレゼンテーション				自分の関心事について、自分の意見を加えて発表したり、あらすじや要点を順序立てて伝える。聴衆からの質問に対して、相手が理解できるように答えることができる。	
前期期末	論理構成の把握		接続詞、接続節の確認 時制の理解	○	○	○	論理構成を意識して英文を作成できる。また、聞き手に論理的に話すことができる。	① ② ③ ④
	自己課題の研究		自己課題の研究	○	○	○	情報を読み取り、平易な文章として英語で話すことができる。文章を作成することができる。	
	情報構造の把握		パラグラフの構造・機能についての理解	○	○	○	段落の論理構成を意識するとともに、各段落の役割について意識をして、一定のまとまりのある文を作成することができる。	① ② ③ ④
	自己課題の研究		自己課題の研究	○	○	○	情報を読み取り、平易な文章として英語で話すことができる。文章を作成することができる。	
	前期期末 P T		(1) インタビューテスト (2) ライティングテスト				(1) まとまりのある文章の音読、内容に関する質問、自身に関する質問に英語で答える。 (2) 身近なことがらについて理由を付けて自分の意見を書く。	

後 期 中 間	図表表現の把握		図表を読み取るための英語表現の確認	○	○	○	図表を読み取り、平易な文を作成できる。また、英文から図表を作成することができる。	① ② ③ ④
	自己課題の研究		比較、数値表現の理解 自己課題の研究	○	○	○	比較する対象の大小関係について理解し、表現することができる。 情報を読み取り、平易な文章として英語で話すことができる。文章を作成することができる。	
	代替表現の理解		代名詞の機能及び言い換え表現の理解	○	○	○	代名詞の使用やパラフレーズを意識して、重複する内容について簡易表現に置き換えることができる。	① ② ③ ④
後 期 期 末	自己課題の研究		自己課題の研究	○	○	○	情報を読み取り、固有名詞や専門用語について注釈を入れながら、読み手が読みやすい文章を作ることができる。 英語でのやりとりにおいて、パラフレーズを用いて聞き手の理解を補助することができる。	
	後期中間 P T		(1) インタビューテスト (2) ライティングテスト				(1) まとまりのある文章の音読、内容に関する質問、自身に関する質問に英語で答える。 (2) 身近なことがらについて理由を付けて自分の意見を書く。	
	自己課題の研究		自己課題の研究	○	○	○	自己で設定した課題について、様々な情報から読み取ったものを、客観的情報と主観的な自身の考察を区別しながら、レポートを作成し発表することができる。	③ ④
後 期 期 末	後期期末 P T		プレゼンテーション				自分の関心事について、自分の意見を加えて発表したり、あらすじや要点を順序立てて伝える。聴衆からの質問に対して、相手が理解できるように答えることができる。	
	振り返り		自己課題の研究	○	○	○	後期期末PTで得たフィードバックに基づいて、修正・加筆を行い課題を完成させる。	③ ④

授業に必要な道具などについて

- ・電子辞書または英和辞書（必要であれば和英辞書も）
- ・英作文課題提出用ノート（週末課題等で英作文課題を課します。）
- ・授業用ノートまたはルーズリーフ（授業で学んだことを書きましょう。）
- ・授業用ファイル（ワークシートや配付資料等をはさみましょう。）